

NST通信

お知らせ

- ◆委員会 12時30分～ 講義室
4月13日(水)
- ◆勉強会 17時40分～ 大会議室
4月20日(水)
- ◇レクチャー 総論
◇情報提供 太陽化学
(排便コントロールについて)



第31回 日本静脈経腸栄養学会学術集会

The 31st Annual Meeting of Japanese Society for Parenteral and Enteral Nutrition

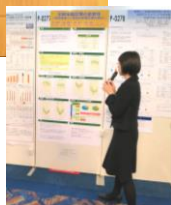
臨床栄養におけるリスクマネジメント

臨床栄養の質の向上による
各種疾病のリスクマネジメントを目指して

会期：2016年 2月25日(木)・26日(金)
 会場：福岡国際会議場、マリンメッセ福岡、福岡国際センター、福岡サンパレス
 会長：田中 芳明 (久留米大学医学部外科学講座小児外科部門 / 久留米大学医学部附属病院 医療安全管理部 部長・教授)

発表演題

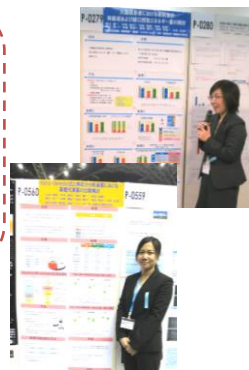
- | | |
|---|------------|
| 胃癌手術患者の体組成と運動機能の術後6ヶ月までの変化 | 理学療法士 木曾貴紀 |
| 早期栄養管理の重要性～胃癌術後1ヶ月間の栄養管理の検討～ | 管理栄養士 中司佳代 |
| 大腸癌患者における術前後の体組成および経口摂取エネルギー量の検討 | 管理栄養士 前川 香 |
| Harris-Benedict 式と体成分分析装置における基礎代謝量の比較検討 | 管理栄養士 竹田幸美 |



今回発表した内容と重なることもあり、周術期での取り組みや体組成計を用いた演題が印象に残り、術前からのきめ細やかな栄養管理の必要性を感じました。

また、当院では、InBodyを導入しているため、効果的な使用方法について検討していきたいです。

来年のJSPENは2017年2月に岡山で開催される予定です。
来年度に向けて、引き続きNST活動を行っていききたいと思います。



平成28年度診療報酬改定 ～医科・歯科連携による栄養管理～

4月より、医科・歯科と連携した栄養サポートチーム加算の算定が開始となります。
連携した場合、現在のNST加算(200点)に歯科医師連携加算(50点)が加算されます。
それに先立って、入院時の栄養管理計画書に口腔ケアの項目が加わる予定となっています。
(右図参照)

入院時より、患者さんの口腔状態を把握し、早期の食事開始や栄養状態の改善、入院期間の短縮を目指して行きましょう。



◆口腔アセスメント◆

- 【義歯】 有 無
- 【口腔内の状態】 食物残渣
乾燥
舌苔
口腔粘膜の膨張
その他
- 複数選択可

◇口腔内の異常 有 無 ←自動判定

【歯科衛生士介入の必要】 有 無

※介入の必要有の場合は、電子カルテの伝達事項にて歯科衛生士へ連絡して下さい。

【口腔内の状態】の項目の内、一つでも選択されると、有となります。